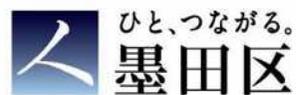


企業経営とSDGs



墨田区は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

はじめに

みなさんはSDGs（エス・ディー・ジーズ）という言葉聞いたことがありますか？
下のカラフルなロゴや丸いバッジを見たことがある方もいるかもしれません。

この資料では、最近メディアやビジネスシーンなどでよく耳にするSDGsについて、概要や企業が取り組むメリットなどをまとめています。ぜひご一読ください。





1. SDGsのキホン

SDGsとは？

三側面の取組：経済・社会・環境

罰則・ペナルティ

2. 企業経営とSDGs

企業が取り組むメリット

取り組み方

取り組む際の留意点

3. まとめ

4. 参考



サステイナブル ディベロップメント ゴールズ

「Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標」の略称で、2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された**2030年を年限とする国際目標**のことです。貧困や教育、気候変動など、17ゴールと各ゴールをより細分化した169のターゲットで構成されています。

CSR CSV ESG投資については11～13ページで解説しています。

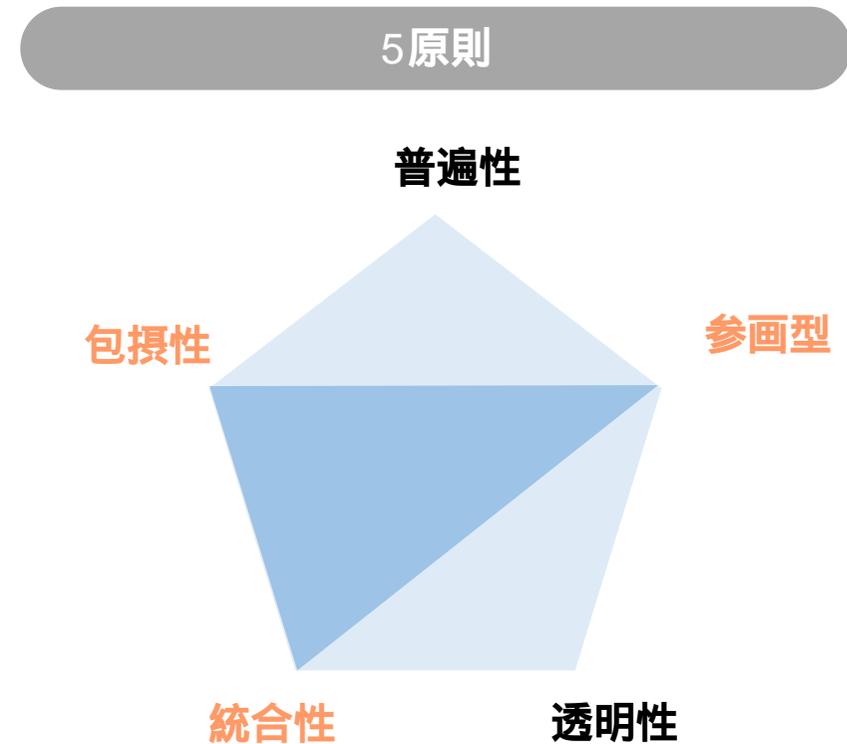
SDGsに関連した動き

1980年代	地球温暖化に対する危機意識の高まり（フィラハ会議）
1990年代	CO ₂ の排出量削減目標を定めた国際条約「京都議定書」の採択
2000年代	<ul style="list-style-type: none">2015年までの国際目標MDGsの採択（2000年、SDGsの前身、途上国の課題が中心）企業におけるCSRの浸透
2010年代	<ul style="list-style-type: none">ESG投資、CSRからCSVへSDGs採択（2015年）平均気温上昇目標を定めた「パリ協定」の採択
2020年～	<ul style="list-style-type: none">新型コロナウイルス感染症の拡大を契機とするライフスタイルの多様化持続可能性へのさらなる関心

SDGsは、世界が直面する様々な課題に対する危機感から生まれた考え方で、以下の2つを基本理念にしています。

- 変革すること
- 誰一人取り残されない

また、右図のとおり、5原則を掲げており、
～ は企業にも関係している項目です。
次のページでは、経済・社会・環境の三側面について、解説します。



普遍性：全ての国が行動

包摂性：誰一人取り残さない

参画型：全てのステークホルダーが役割を

統合性：経済・社会・環境に統合的に取り組む

透明性：定期的にフォローアップ

よく「SDGs = 環境問題」という認識がありますが、実はそうではありません。SDGsでは、経済・社会・環境が相互に関連し合っています。

では、実際に**ゴール14のターゲット14.1**を例に考えてみます。

	ゴール14	持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。
	ターゲット14.1	2025年までに、海洋ごみや富栄養価を含む、特に陸上活動による汚染など、あらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に削減する。

一見すると、ゴール14は環境問題だけのようですが、海洋汚染が拡大し続けると各分野ではどのような影響があるのでしょうか？

深刻な問題になっている「プラスチックごみ」と合わせて考えてみましょう。

例えば、海洋汚染の影響として、以下のようなことが考えられませんか？



このように、環境問題に思えるゴール14について考えても、経済・社会・環境の各分野に影響があり、それぞれが密接に関係していることがわかります。

次に、経済・社会・環境の関係性について、右の図でもう少し詳しく見てみましょう。

この図は、**経済成長には社会の健全化が必要不可欠で、健全な社会には豊かな環境が土台にある**ことを表しています。

また、それぞれが目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」で貫かれていることから、達成にはあらゆる人との協力が重視されていることがわかります。

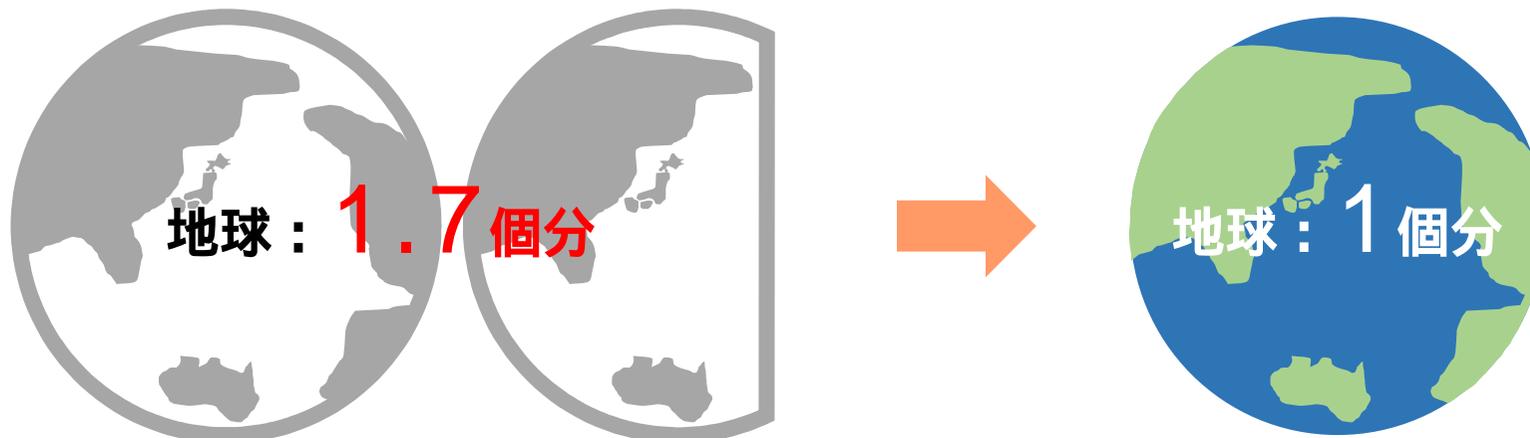
ウェディングケーキモデル



ストックホルム・レジリエンス・センターのJohan Rockstrom and Pavan Sukhdevが2016年6月に公表したものを加筆修正

SDGsが達成できなくても、法的な拘束力や罰則・ペナルティは一切ありません。ですが、このままの暮らしを続ければ、**地球に住み続けることができなくなります。**

現在、人類で消費している自然資源の量は地球1.7個分と言われています。将来の世代のため、このままの暮らしを続けるのではなく、地球1個分の暮らしが求められています。





1. SDGsのキホン

SDGsとは？

三側面の取組：経済・社会・環境

罰則・ペナルティ

2. 企業経営とSDGs

企業が取り組むメリット

取り組み方

取り組む際の留意点

3. まとめ

4. 参考

さて、ここまでSDGsの概要を見ましたが、企業がSDGsに取り組む最大のメリットは、**ビジネスチャンスに繋がること**です。SDGsでは経済成長が強調されており、欠かすことのできない視点です。

次ページからはこれまでビジネスでも取り上げられてきたCSRやCSVなどとの関係性や違いを整理し、なぜビジネスチャンスになるのか、見ていきましょう。

企業にとってのメリット

ビジネスチャンスに繋がる

- 企業イメージの向上
- 社会課題の対応
- 生存戦略
- 新たな事業機会の創出
- 資金調達機会の確保

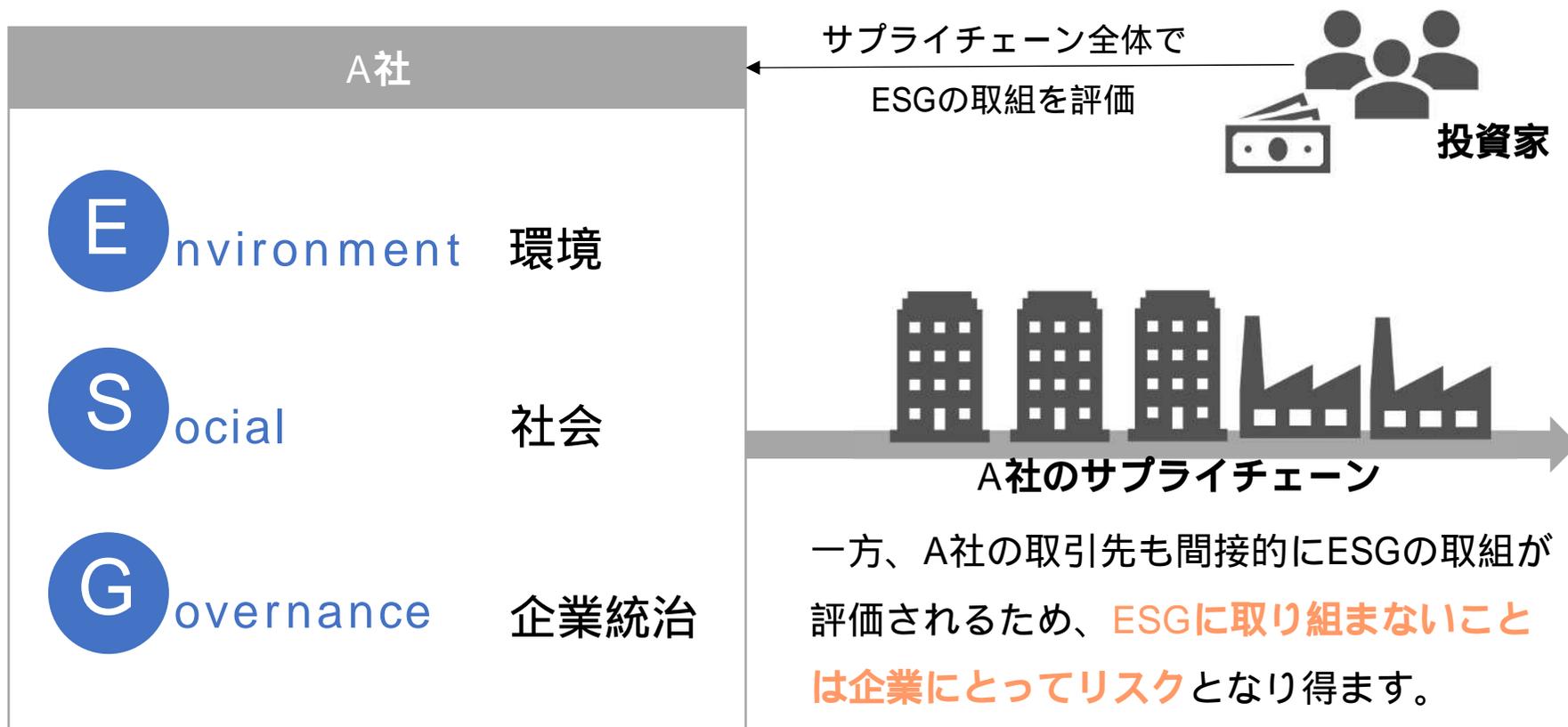
企業が取り組むメリット：CSRとCSV

2. 企業経営とSDGs

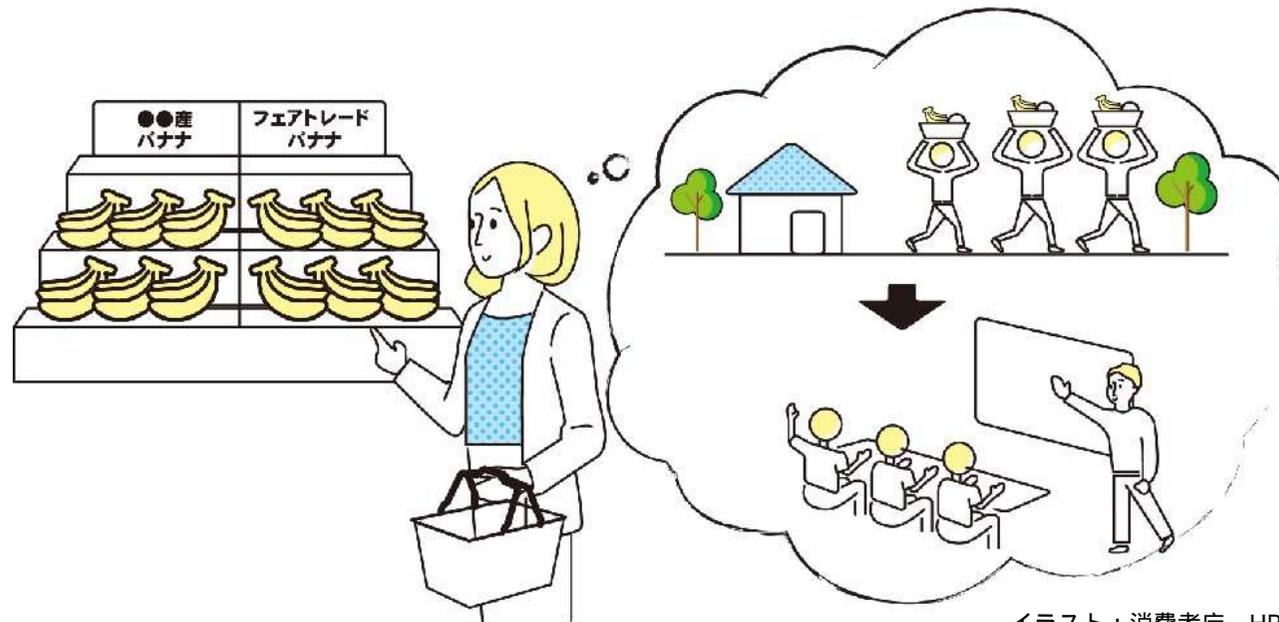
まず、CSRとCSVとの関係を考えてみます。これらとSDGsが大きく異なるのは、**取り組むべき社会課題が明確化され、かつ取組主体が企業に限定されないこと**です。このため、企業は具体的な目標を定め、多くの人を対象とした事業展開を図りやすい利点があります。

	CSR (Corporate Social Responsibility)	CSV (Creating Shared Value)	SDGs (Sustainable Development Goals)
意味	企業の社会的責任	共通価値の創造	持続可能な開発目標
目的	社会貢献	社会貢献と経済成長の両立	
取組主体	企業		世界中のすべての人
内容	ボランティアによる慈善活動	事業活動を通じた社会課題の解決	世界的に取り組むべき共通の目標
取り組むべき課題	定義がなく、あいまい		17ゴールとして具体化
社会課題の捉え方	企業が当然に取り組むべきもの	企業に利益をもたらすもの	

次にESG投資について考えてみます。ESG投資は企業と金融との関係性を表したもので、ESGに考慮した活動や、そうした企業への投資は結果としてSDGsの達成に繋がります。



最後に、エシカル消費はどうでしょうか。エシカルは「倫理的・道徳的」を意味し、**社会地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のこと**です。こうした消費を心掛けることも結果的にSDGsの達成に貢献します。



イラスト：消費者庁 HP

エシカル消費を意識した企業の商品・サービスは消費者から選ばれるようになりますが、裏を返すと**エシカルを意識していないこと = 消費者から選択されないリスク**となります。

とはいえ、SDGsに取り組む意義やメリット・デメリットが何となく理解できても以下のような疑問が出てくる方もいらっしゃるかもしれません。

何から始めればいいのか？具体的にどうやって取り組むの？



CSRとかCSVとかもあるし、SDGsと言われても手一杯...

うちは中小零細企業だから取り組む余裕はないなあ...

次ページから具体的にどのように取り組めばいいのか、コツや考え方を整理していきます。

SDGsではゴールが明確化されていますが、実は、達成に向けた具体的な方法は明記されていません。このため、取り組み方に正解はなく、市民や企業といった各ステークホルダーは、それぞれに合った方法で自由に取り組むことができます。

取組には、**できることから少しずつ段階を踏み、自分事化させていく**ことが重要です。



取り組み方：17ゴールとの紐づけ

2. 企業経営とSDGs

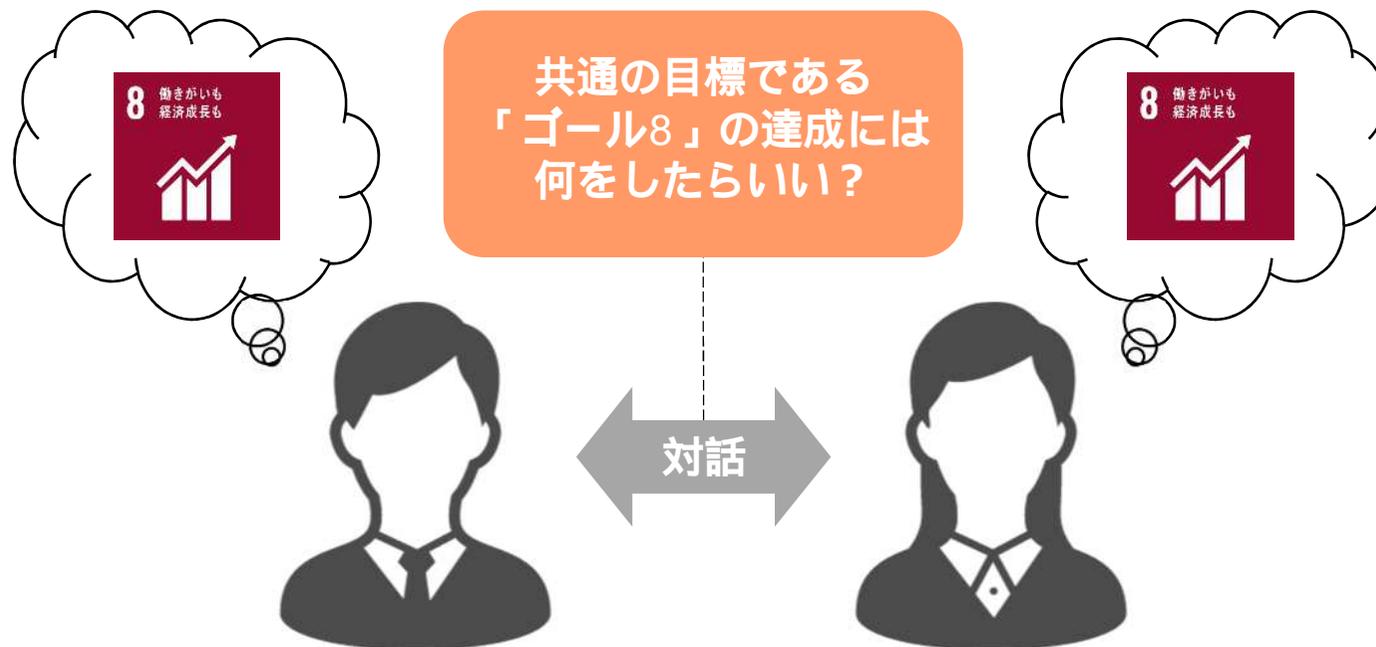
SDGsの取組を始めるためには、まずは各社ですで行っている事業や活動がどのゴールに該当するか紐づけし、整理を行っていきましょう。



ゴールとの紐づけ

既存の事業や活動

具体的にゴールが決まれば、社内でも対話が生まれるきっかけとなり、**共通の目標に向かって一本、軸の通った事業展開や経営判断を行うことにも繋がりやすくなります。**現にSDGsをテーマとした社内研修を積極的に導入する企業も増えています。



取り組み方：ターゲットまで深掘り

2. 企業経営とSDGs

ゴールとの紐づけを行い、整理ができたなら続いて**ターゲットまで深掘り**することが重要です。ゴールだけだと具体的な行動が見えず、事業や活動と紐づけだけして何もせずに終わってしまうことがあります。



12.1 (略)

∩

12.4

2020年までに、合意された国際的な枠組みに従い、製品ライフサイクルを通じ、環境上適切な化学物質やすべての廃棄物の管理を実現し、人の健康や環境への悪影響を最小化するため、化学物質や廃棄物の大気、水、土壌への放出を大幅に削減する。

12.5

2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。

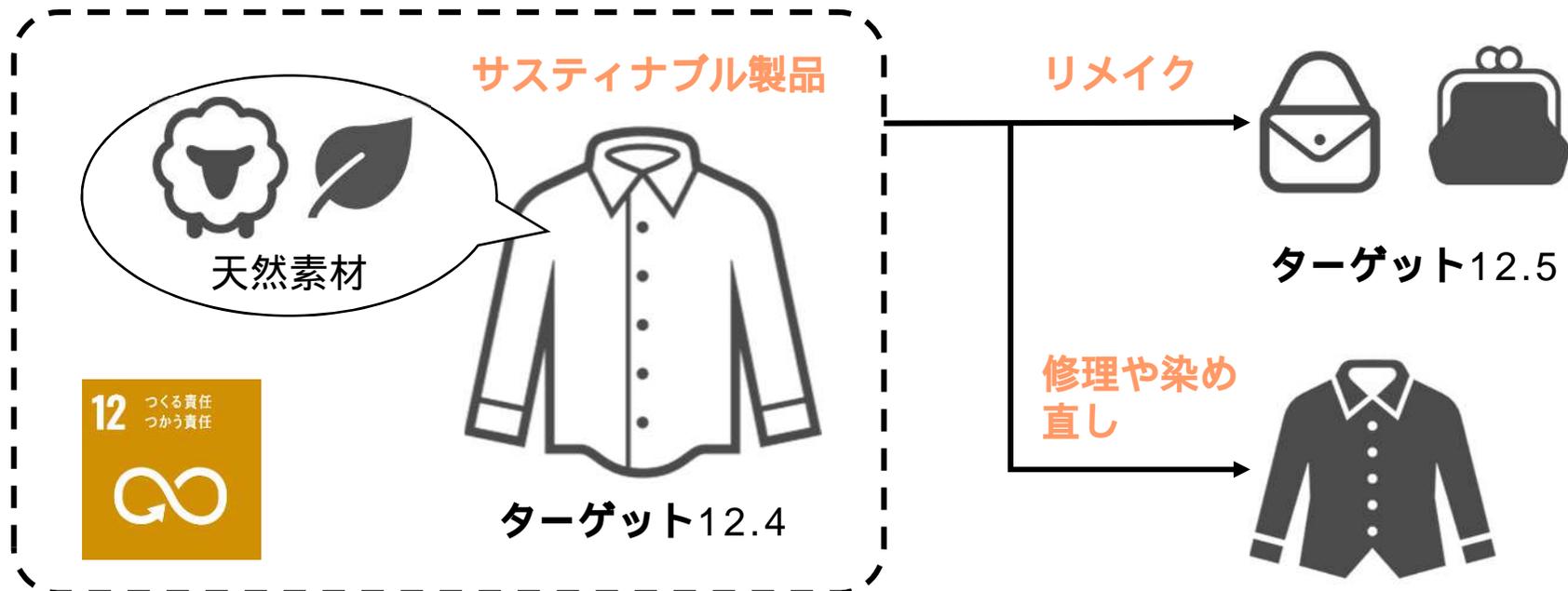
∩

12.c (略)

取り組み方：ターゲットまで深掘り

2. 企業経営とSDGs

例えば、衣料品メーカーB社が「ゴール12：つくる責任 つかう責任」を目標にしていたとします。ターゲット12.4とターゲット12.5（詳細は前ページ）まで着目することにより、**天然素材を使ったサステナブル製品の開発**や、顧客から古くなった洋服などを回収し、**別商品へのリメイクや修理する新サービス**といった新規ビジネスに繋がるかもしれません。



最後に、**取り組むことを決めたゴールに別のゴールを組み合わせてみましょう。** SDGsのポイントはあらゆる課題に統合的に取り組むことです。取組を始めた後は、徐々に取り組むゴールを増やすことや別のゴールからの視座に立つことが求められます。

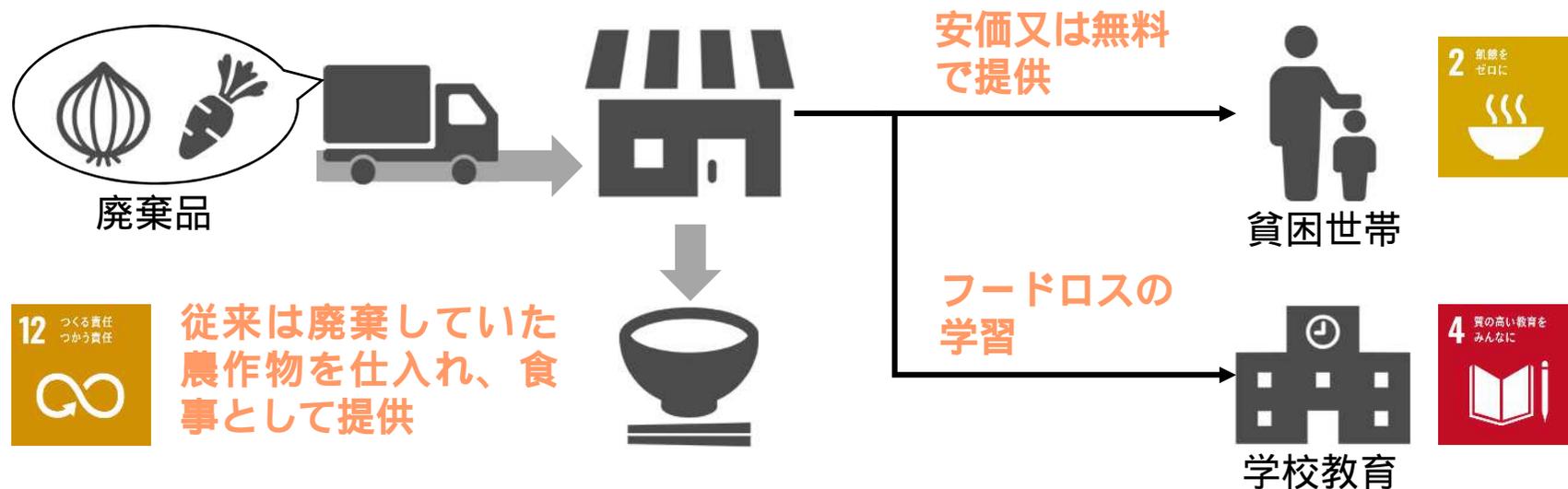


別のゴールを組み合わせる

取り組み方：別のゴールと組み合わせる

2. 企業経営とSDGs

例えば、ゴール12でも別ゴールを組み合わせるとこんな事例が考えられるかもしれません。C食堂では廃棄していた規格外の農作物を契約農家から安く仕入れ、お店で提供していました。SDGsへの貢献を考え、新たに「**ゴール2：飢餓をゼロに**」の視点を取り入れ、貧困世帯などに安価又は無料で食事を提供するサービスや、「**ゴール4：質の高い教育をみんなに**」の視点から近隣の小中学校でフードロスについて教える活動を始めました。



このようにSDGsは、企業が新たな取組を始める際の大きなヒントになります。

取り組み方：+ の発想（応用編）

2. 企業経営とSDGs

また、17ゴールにすべて取り組んでいることが前提ですが、SDGsに記載されていない課題を企業が自ら設定し、**17ゴール「+」に取り組むことも重要な視点**です。

例えば、SDGsには日本で加速する高齢化について直接的な記載がありません。「+」をうまく設定することで新たな発想による取組の促進が期待できます。



「+」の一例



高齢社会
宇宙開発
動物福祉



15～22ページのように取り組み方が決まったとしても、取り組み方には注意が必要で、一般的にSDGsウォッシュにならないよう、気を付けることが重要だと言われています。これはごまかしを意味するホワイトウォッシュがSDGsと合わさった造語で、取り組んでいるフリは厳しい目にさらされます。

SDGsウォッシュ



- 実態が伴わない見せかけのSDGs
- 17ゴールとの無理ある関連付け
- 既存の事業内容をSDGsの取組として
大きさに誇張



1. SDGsのキホン

SDGsとは？

三側面の取組：経済・社会・環境
罰則・ペナルティ

2. 企業経営とSDGs

企業が取り組むメリット
取り組み方
取り組む際の留意点

3. まとめ

4. 参考

3. まとめ



ゴールの選択や組み合わせによって取り組み方は無数にあるため、どのように経営に組み込むかは主体となる企業ごとに様々です。



1. SDGsのキホン

SDGsとは？

三側面の取組：経済・社会・環境
罰則・ペナルティ

2. 企業経営とSDGs

企業が取り組むメリット
取り組み方
取り組む際の留意点

3. まとめ

4. 参考

4. 参考：墨田区SDGs宣言事業

墨田区では、みなさんの「SDGs宣言」を受け付けています。区内で活動するみなさんのSDGsに対する取組を記載した「SDGs宣言書」をご提出ください。

宣言のメリットは以下のとおりです。

- SDGsに関する取組の「見える化」
- 「SDGs宣言証」の交付
- 区ホームページ等での周知・PR

詳細はこちら

[東京共同電子申請・届出サービス-簡易申請-申請内容入力 \(elg-front.jp\)](#)



「墨田区SDGs宣言」は、SDGsの達成に向け、意欲的に取り組むまたは取り組もうとしている区内事業者等を応援する事業です！
この機会にSDGsについて、一緒に考えてみませんか？

SDGs推進の成果	<ul style="list-style-type: none">● 企業イメージの向上● 新たな事業機会の創出● 資金調達機会の確保 等	SDGs宣言のメリット	<ul style="list-style-type: none">● SDGs宣言証の発行● 区ホームページ等での取組内容の紹介
------------------	--	--------------------	--

SDGsとは？
SDGs (Sustainable Development Goals) は、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された2030年までの国際目標です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

詳細は裏面へ

4. 参考：SDGsのガイドライン

国連や経済産業省などでも企業がSDGsに取り組むためのガイドラインを作成しています。ホームページなどで検索し、別途ご参照ください。



- GRI・国連グローバルコンパクト・WBCSD（日本語訳：IGES・Global Compact Network Japan） 「SDG Compass」
- 経済産業省 「SDGs経営ガイド」
- SDGsコミュニケーションガイド作成委員会（事務局：株式会社電通 電通SDGsプロジェクト） 「SDGsコミュニケーションガイド」

4. 参考：ロゴ使用

SDGsのロゴを使用する場合は、「国際連合広報センター」のホームページに掲載されている「ロゴ使用のためのガイドライン」をご参照の上、ご使用ください。

使用可能なロゴの一例



【国際連合広報センターURL】

[SDGsのポスター・ロゴ・アイコンおよびガイドライン | 国連広報センター
\(unic.or.jp\)](https://www.unic.or.jp)



4. 参考：バッジ購入

また、バッジを購入したい方は以下の方法で入手することができます。墨田区で配布や販売は行っておりませんので、ご自身で手配をお願いします。

正規品は以下からしか購入できませんので、ご自身でお調べの上、ご購入ください。

- アメリカ・ニューヨークの**国連本部ギフトショップ**で購入
- **国連本部公式オンラインショップ**（日本語非対応）で購入
- **国連開発計画（UNDP）公式オンラインショップ**（日本語非対応）で購入
- 「ロゴ使用のためのガイドライン」を遵守し、**国連から使用許可を得て製造・販売する企業**から購入



写真：国連本部 公式オンラインショップ

 **DECADE OF >>> ACTION**

SDGsは、2020年から「行動の10年」が始まっています

【この資料に関するお問い合わせ】

産業観光部産業振興課産業振興担当

電話：03-5608-6186 メール：SANGYOU@city.sumida.lg.jp